

位置図 S=1:100,000

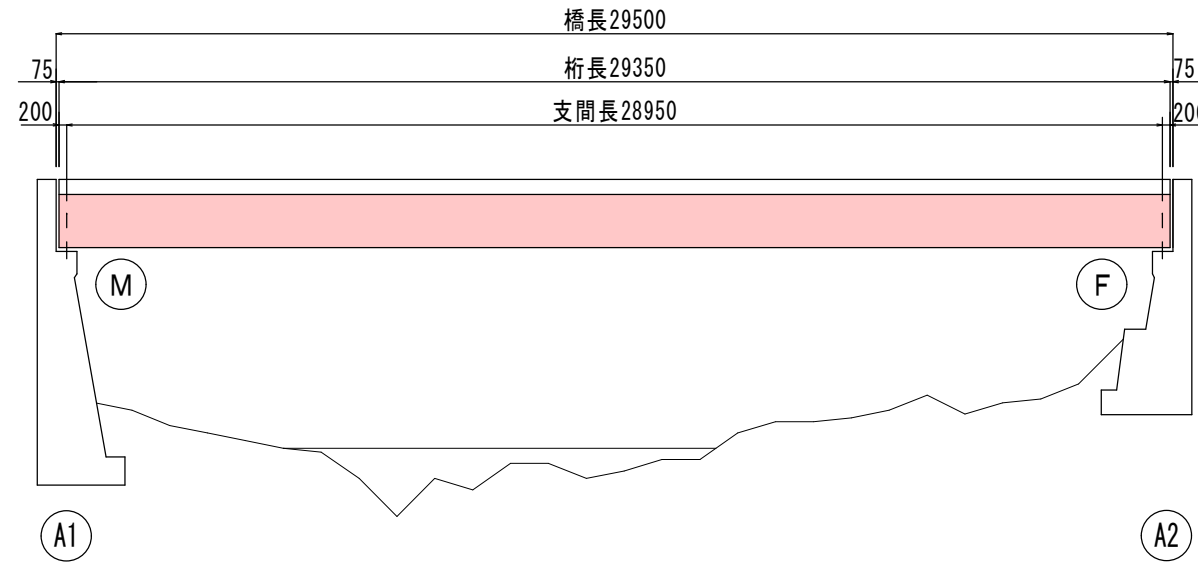
林道鬼米内線無名1橋PCB塗膜除去工事

A3版の図面は、原図を1/2に縮小しており示される縮尺は原図に対するものである。

宮古市農林水産部農林課	
林道鬼米内線	宮古市川内第2地割外地域
全 5 枚 / 中 其 1	図面番号 位置図
令和 8 年度	
林道鬼米内線無名1橋PCB塗膜除去工事	
縮尺	町 図 示

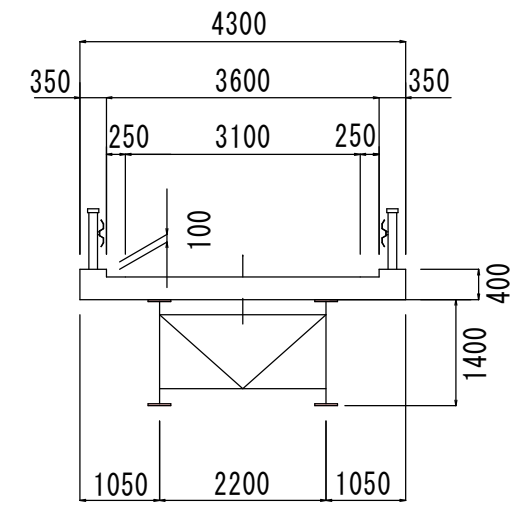
現橋一般図

側面図 S=1:100

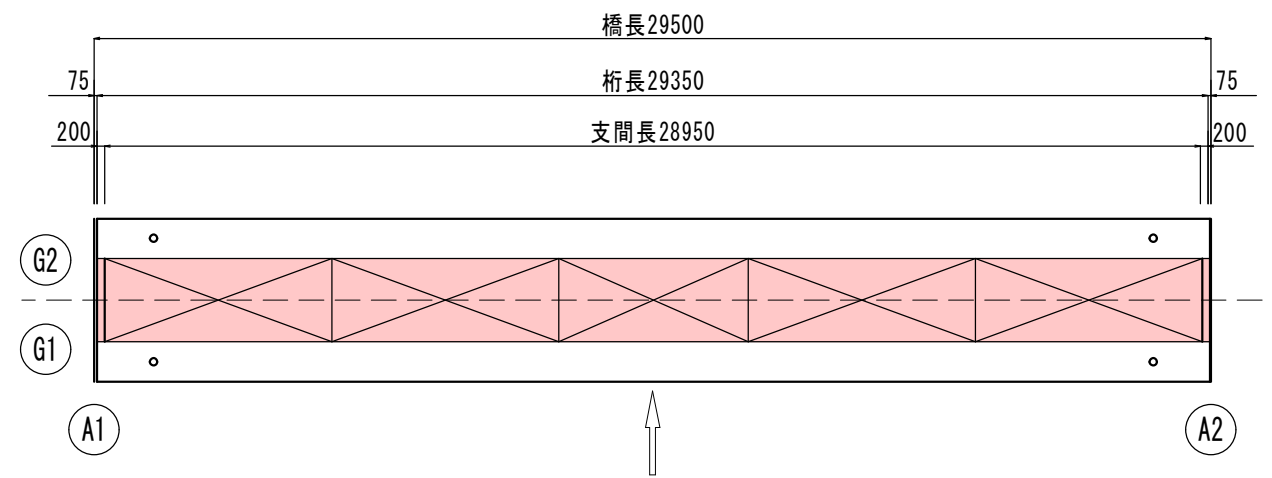


※下部工背面形状は推定である。

断面図 S=1:50



平面図（桁面） S=1:100



橋梁諸元

橋梁名称	無名1
場所	岩手県宮古市川内第9地割地内
路線	林道鬼米内線（自動車2級）（オニヨナイ）
交差物	二級河川 閉伊川（管理者：岩手県）
荷重	TL14
架設年次	昭和44年（1969年） ※橋梁台帳
橋長	29.50m
桁長	29.35m
支間長	28.950m
斜角	-
幅員構成	全幅4.300m（有効幅員3.600m）
舗装	コンクリート
添架物	無し
上部工	形式 鋼溶接橋1桁（不明）
支	鋼製軸支承
下部工	躯体 重力式橋台
基	直接基礎
適用示方書	不明
補修・補強履歴	昭和44年（1969年）

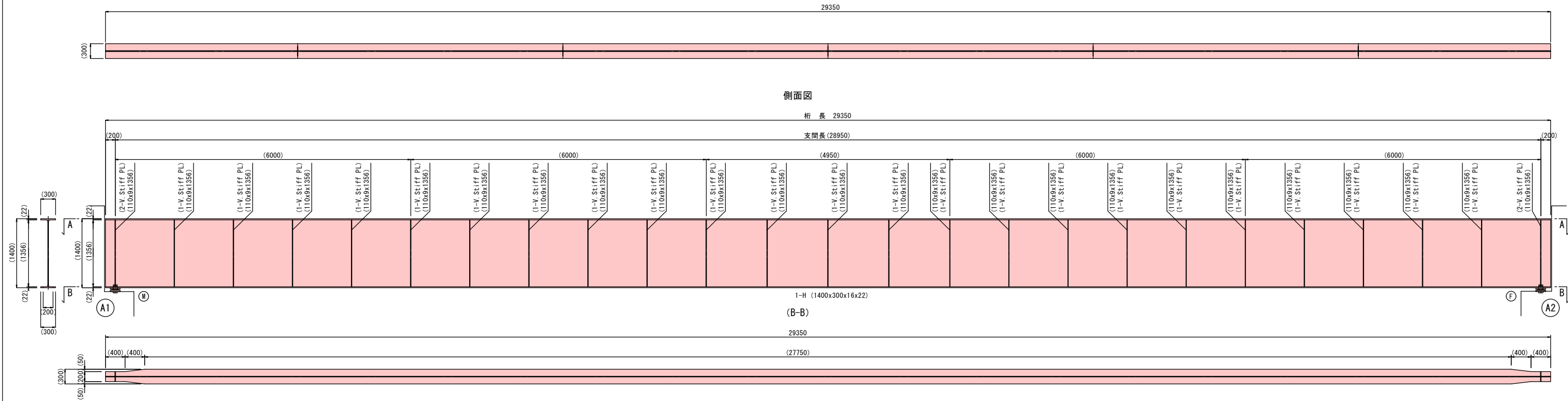
※本図面は、橋梁台帳をもとに推定した概略図です。
() 内数字は概数であるので、構造部材配置と部材寸法は
現地再計測を実施し報告してください。変更対応とします。

宮古市農林水産部農林課	
林道鬼米内線	宮古市川内 第2地割外地内
全 5 枚 / 中 其 2	現橋一般図
令和 8 年度	
林道鬼米内線無名1橋PCB塗膜除去工事	
縮 尺	図 示

この図面がA3版の場合は、原図を1/2に縮小しているものであり、図示されている縮尺は原図に対するものである。

塗替塗装工図 (1)

主桁 S=1:40
(G1, G2共通)
(A-A)



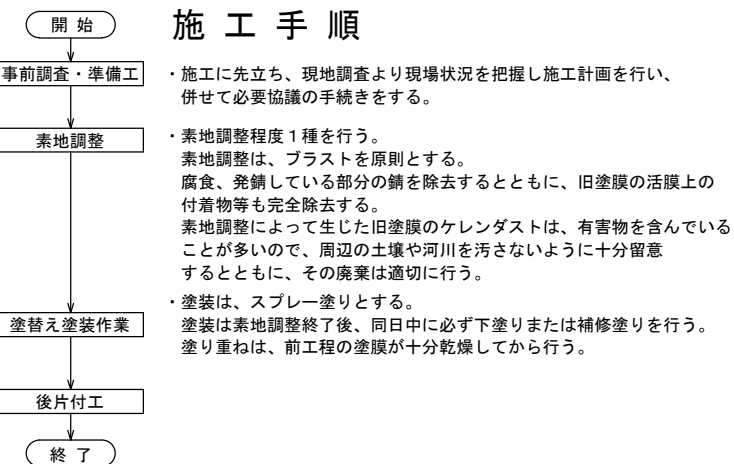
Rc-I 塗装系 (スプレー)

循環式プラスト工法相当以上
(循環式プラスト工法 NETIS登録番号:KT-230028-A 建審証第2201号)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1種			4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	75	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	30	1日~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	25	1日~10日

- ※1: 原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。
- ※2: 現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
- ※3: プラスト処理による除せいでISO Sa 2 1/2とする。

施工手順

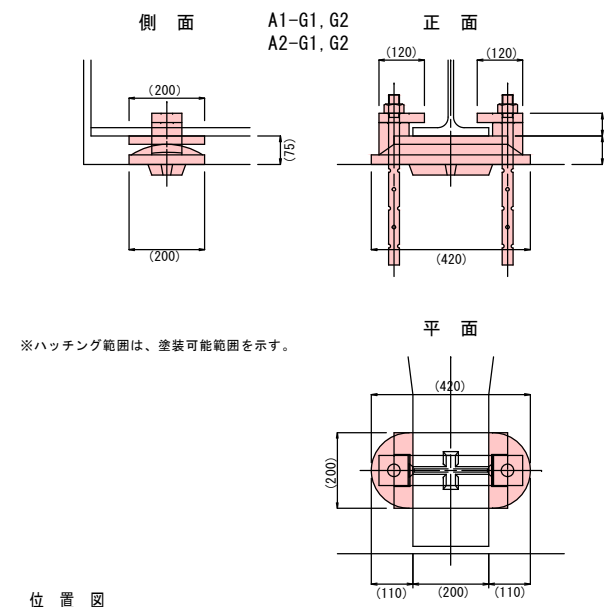


塗膜調査結果

分析項目	単位	分析結果
鉛又はその化合物	mg/L	38.0
六価クロム化合物	mg/L	0.15未満
鉛含有量	%	48
クロム含有量	mg/kg	5未満
PCB	mg/kg	1.9

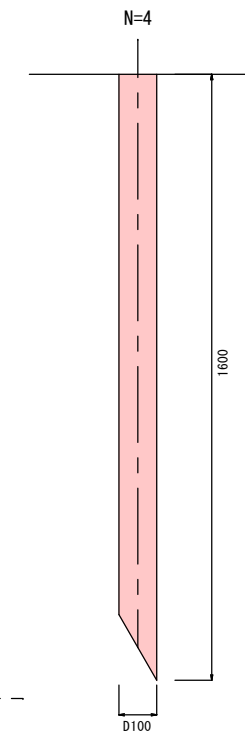
※鉛の含有が確認されたため、施工時は安全対策（作業員、環境）を実施すること。

支 承 S=1:10

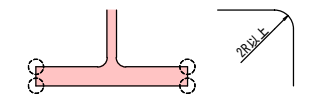


※ハッチング範囲は、塗装可能範囲を示す。

排水管 S=1:10



エッジ部曲面加工

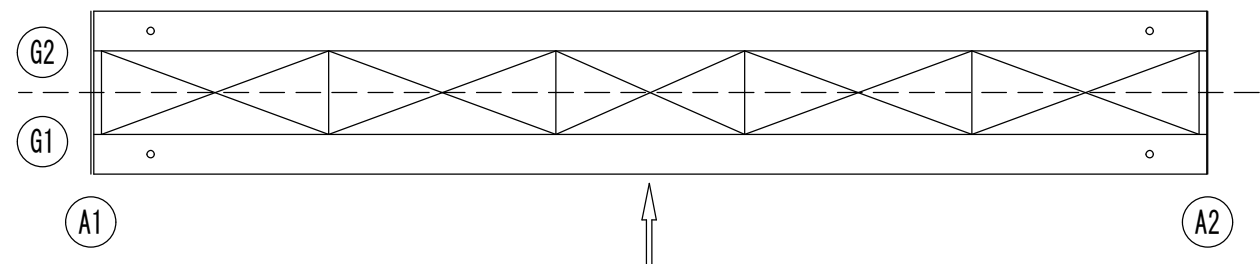


※ エッジ部は膜厚が確保されにくいことから、一般部と同等の塗膜性能を確保するため、2R以上の面取りを行い曲面仕上げとすること。
※ 対象部材は、主桁下フランジとする。

固定金具 N=4
L60×60×5×1450

この図面がA3版の場合は、原図を1/2に縮小しているものであり、図示されている縮尺は原図に対するものである。

※本図面は、橋梁台帳をもとに推定した概略図です。
() 内数字は概数であるので、構造部材配置と部材寸法は現地再計測を実施し報告してください。変更対応とします。



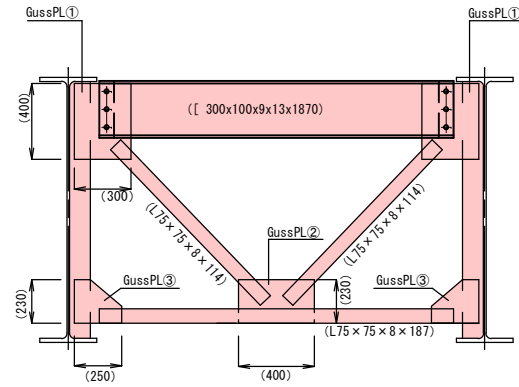
宮古市農林水産部農林課	
林道鬼米内線	宮古市川内第2地割外内地内
全 5 枚 / 中 其 3	塗替塗装工図 (1)
令和 8 年度	
林道鬼米内線名1橋PCB塗膜除去工事	
縮 尺	図 示

塗替塗装工図 (2)

端対傾構

S=1:20

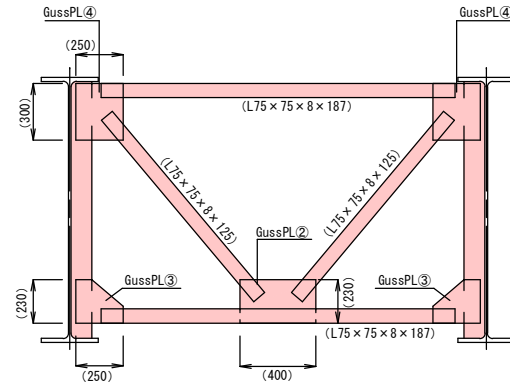
N=2



中間対傾構

S=1:20

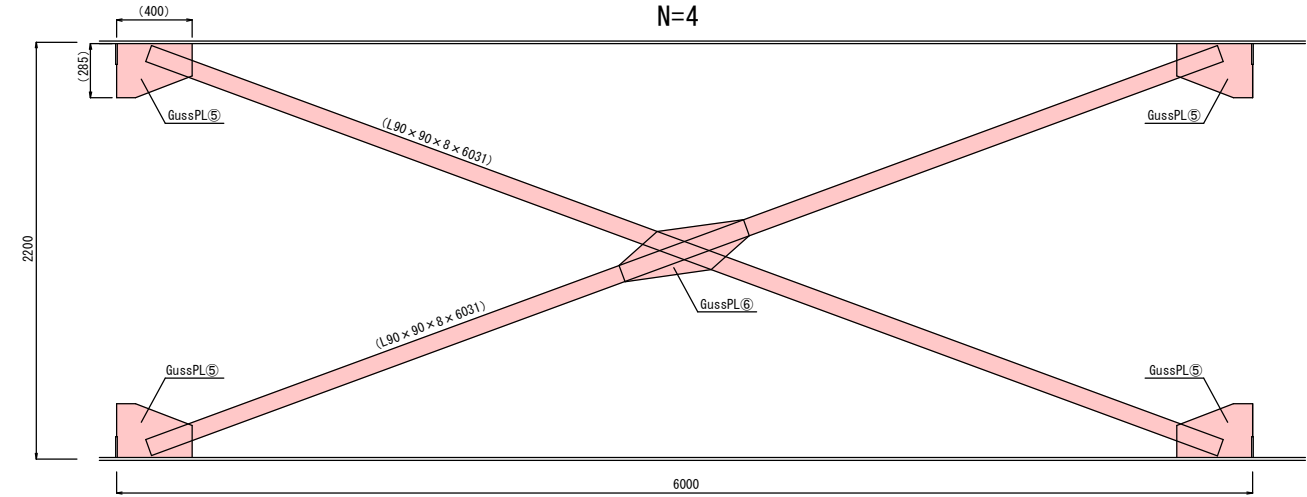
N=4



下横構①

S=1:20

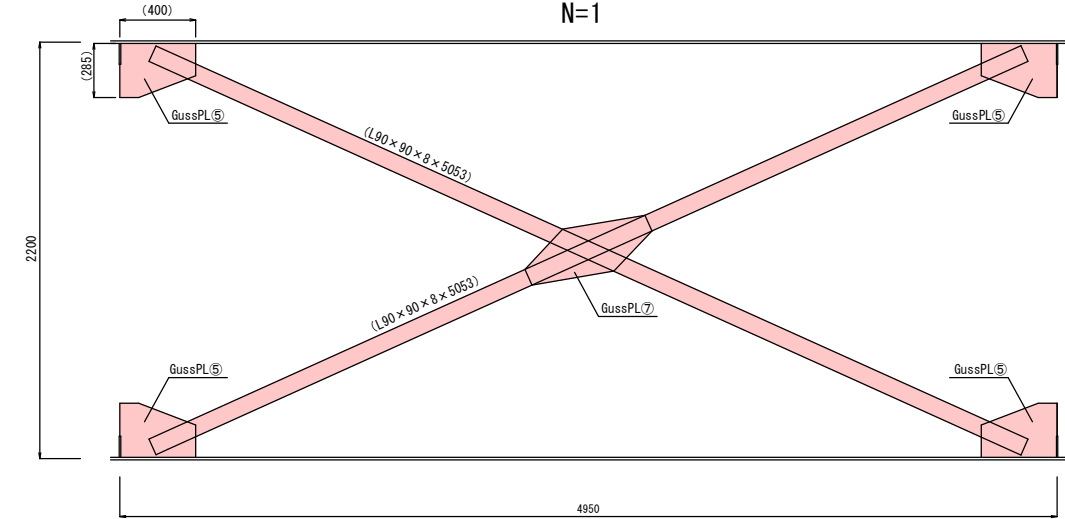
N=4



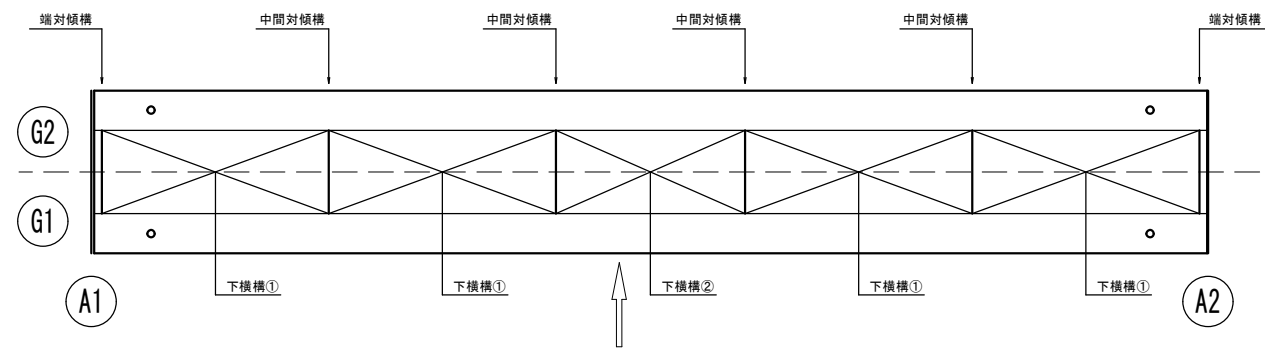
下横構②

S=1:20

N=1



位置図



塗装仕様 (Rc-I 塗装系)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗布厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン：プラスト法 (ISO Sa2 1/2) (錆や旧塗膜を完全除去し、鋼材面を露出)			4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600 (ｽﾌﾟﾚｰ)	75	1～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240 (ｽﾌﾟﾚｰ)	60	1～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240 (ｽﾌﾟﾚｰ)	60	1～10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	170 (ｽﾌﾟﾚｰ)	30	1～10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140 (ｽﾌﾟﾚｰ)	25	1～10日

※塗装対象部材：全部材（主桁、横桁、支承）
※プラストは、循環式エコクリーンプラストとする。

塗膜調査結果

分析項目	単位	分析結果
鉛又はその化合物	mg/L	38.0
六価クロム化合物	mg/L	0.15未満
鉛含有量	%	48
クロム含有量	mg/kg	5未満
PCB	mg/kg	1.9

※鉛の含有が確認されたため、施工時は安全対策（作業員、環境）を実施すること。

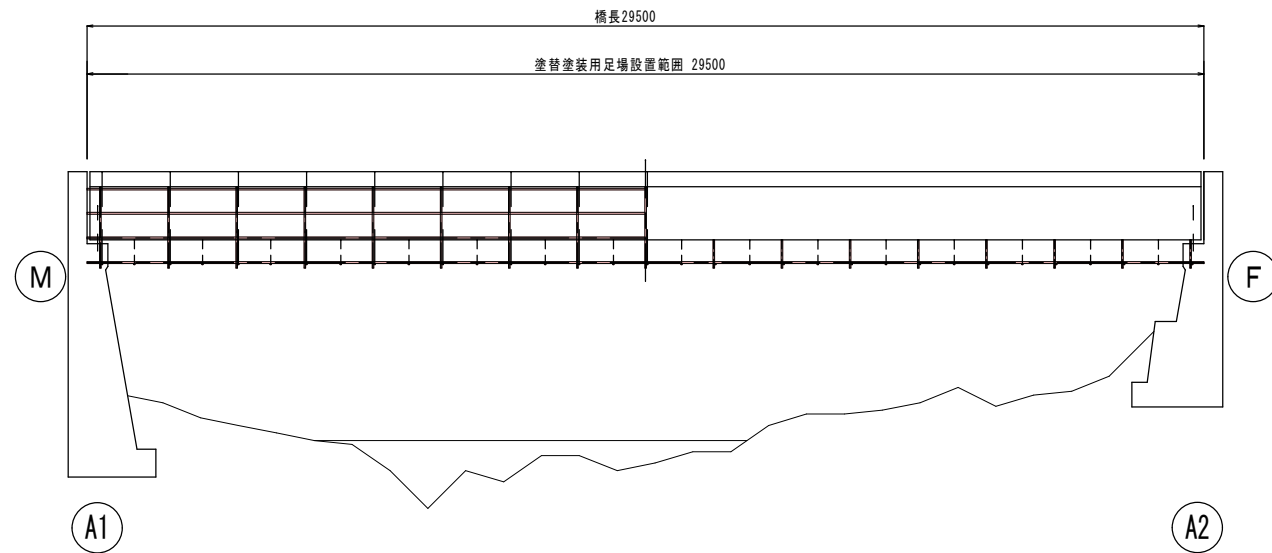
※本図面は、橋梁台帳をもとに推定した概略図です。
() 内数字は概数であるので、構造部材配置と部材寸法は現地再計測を実施し報告してください。変更対応とします。

この図面がA3版の場合は、原図を1/2に縮小しているものであり、図示されている縮尺は原図に対するものである。

宮古市農林水産部農林課	
林道鬼米内線	宮古市川内第2地割外地内
全 5 枚 / 中 其 4	塗替塗装工図 (2)
令和 8 年度	
林道鬼米内線無名1橋PCB塗膜除去工事	
縮尺	図示

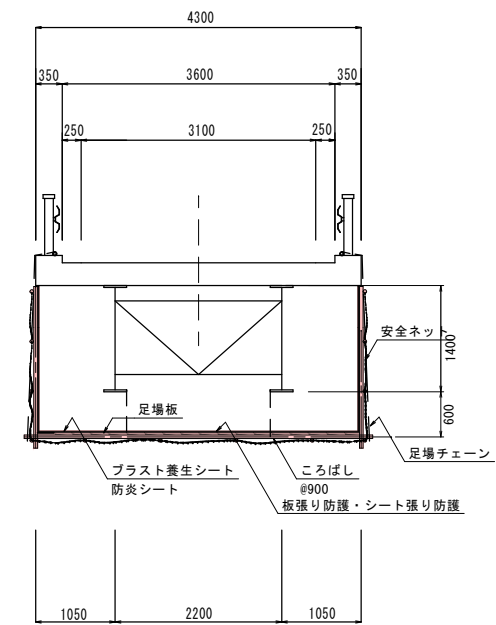
仮設工図

側面図 S=1:100



※下部工背面形状は推定である。

断面図 S=1:50



※本図面は、橋梁台帳、道路台帳及び現地計測により復元したものである。細部の詳細寸法については、現地再計測の上、決定すること。

この図面がA3版の場合は、原図を1/2に縮小しているものであり、図示されている縮尺は原図に対するものである。

宮古市農林水産部農林課	
林道鬼米内線	宮古市川内 第2地割外地区内
全 5 枚 / 中 其 5	仮設工図
令和 8 年度	
林道鬼米内線無名1橋PCB塗膜除去工事	
縮 尺	図 示